

M16Cファミリ用データフラッシュドライバ 3製品リリースのお知らせ

以下のデータフラッシュドライバをリリースしました。

- M16C/60およびM16C/50シリーズ用データフラッシュドライバ
M3S-DATFE V.1.05
M3S-DATFJ V.1.01
- R32C/100シリーズ用データフラッシュドライバ
M3S-DATFK V.1.00

本製品は無償で提供します。

1. データフラッシュドライバの概要

マイコンに搭載されているデータフラッシュに、データを格納するためのブロック型デバイスドライバです。データフラッシュドライバのユーザAPI関数をコールするだけで、データの更新およびデータの読出しができるため、データフラッシュを使用したデータ管理システムの構築が容易にできます。

1.1 M3S-DATFEの概要

M16C/60およびM16C/50シリーズ用データフラッシュドライバです。本ドライバはCPU書き換えモードのEW0モードで動作します。そのため、ドライバはフラッシュメモリ領域以外での実行を想定します。ドライバの管理するデータフラッシュのプログラム中または消去中に、フラッシュメモリ領域以外にあるユーザプログラムを動作させることが可能です。

サポートマイコン：

- M16C/60シリーズ
M16C/63、M16C/64、M16C/64A、M16C/65およびM16C/6Cグループ
- M16C/50シリーズ
M16C/56D および M16C/5LDグループ

M3S-DATFEの概要は以下のURLでも参照できます。(6月7日から公開予定)
<https://www.renesas.com/driver/datfe>

1.2 M3S-DATFJの概要

M16C/60およびM16C/50シリーズ用データフラッシュドライバです。
本ドライバはCPU書き換えモードのEW1モードで動作します。そのため、
ドライバはフラッシュメモリ領域での実行を想定します。
ドライバの管理するデータフラッシュのプログラム中または消去中に、マスク
割り込みによる、サスペンド状態に移行することで、ユーザプログラムを
動作させることが可能です。本ドライバでは、サスペンド状態において、
データフラッシュからデータの読出しが可能です。

サポートマイコン：

- M16C/60シリーズ
M16C/63グループ
- M16C/50シリーズ
M16C/56DおよびM16C/5LDグループ

M3S-DATFJの概要は以下のURLでも参照できます。(6月7日から公開予定)

<https://www.renesas.com/driver/datfj>

1.3 M3S-DATFKの概要

R32C/100シリーズ用データフラッシュドライバです。
本ドライバはCPU書き換えモードのEW0モードで動作します。そのため、
ドライバはフラッシュメモリ領域以外での実行を想定します。
ドライバの管理するデータフラッシュのプログラム中または消去中に、
フラッシュメモリ領域以外にあるユーザプログラムを動作させることが可能
です。

サポートマイコン：

- R32C/100シリーズ
R32C/111、R32C/116、R32C/117およびR32C/118グループ

M3S-DATFKの概要は以下のURLでも参照できます。(6月7日から公開予定)

<https://www.renesas.com/driver/datfk>

2. 入手方法

以下の各URLのページの左メニューにある「お申込み方法」を参照してください。
お申し込みの前に「無償版提供条件」を必ずお読みください。
(6月7日から公開予定)

- M3S-DATFE
<https://www.renesas.com/driver/datfe>
- M3S-DATFJ
<https://www.renesas.com/driver/datfj>
- M3S-DATFK
<https://www.renesas.com/driver/datfk>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.